



日田の今が見える、日田のこれからが見えてくる

# 市議会だより



農事組合法人 小野谷 冷川哲也さん

## もくじ

- 第1回定例会で審議した議案とその結果 …2～5ページ
- 議会の動きなど …16～17ページ
- 市政に反映、皆さんの声 (代表質問・一般質問) …6～14ページ
- 公職選挙法に関するQ&Aなど …17ページ
- 各委員会の議案等の審査結果 …15～16ページ
- インタビュー、編集後記 …18ページ

# 平成30年 第1回(3月)定例会 2/26~3/26 29日間

本定例会では、条例制定や一部改正及び平成29年度の各会計の補正予算、また、平成30年度一般会計予算や特別会計予算などの審議を行い、次のとおり決定しました。

## ■本定例会で審議された議案とその結果

| 議案番号   | 件名  | 議決結果       |
|--------|---|------------|
| 議案第1号  | 日田市指定居宅介護支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について                      | 原案可決(全会一致) |
| 議案第2号  | 日田市自治基本条例の一部改正について  | 〃          |
| 議案第3号  | 日田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について | 原案可決(多数)   |
| 議案第4号  | 日田市交流・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について                                    | 原案可決(全会一致) |
| 議案第5号  | 日田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について                                   | 〃          |
| 議案第6号  | 日田市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について(災害対策基金関係)                                  | 〃          |
| 議案第7号  | 日田市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について(市民スポーツ振興基金関係)                              | 〃          |
| 議案第8号  | 日田市分担金徴収条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第9号  | 日田市手数料条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第10号 | 日田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について                           | 〃          |
| 議案第11号 | 日田市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第12号 | 日田市国民健康保険条例等の一部改正について   | 原案可決(多数)   |
| 議案第13号 | 日田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について   | 原案可決(全会一致) |
| 議案第14号 | 日田市介護保険条例の一部改正について  | 原案可決(多数)   |
| 議案第15号 | 日田市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について             | 〃          |
| 議案第16号 | 日田市企業立地促進条例及び日田市税特別措置条例の一部改正について  | 原案可決(全会一致) |
| 議案第17号 | 日田市道路占用料徴収条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第18号 | 日田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第19号 | 日田市立中学校の設置に関する条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第20号 | 日田市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について   | 〃          |
| 議案第21号 | 日田市水道事業及び下水道事業の剰余金の処分等に関する条例の一部改正について                                     | 〃          |
| 議案第22号 | 日田市農業集落排水処理施設条例の一部改正について  | 〃          |
| 議案第23号 | 都市緑地法等の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備について  | 〃          |
| 議案第24号 | 財産の貸付について   | 〃          |
| 議案第25号 | 辺地(串川地域)に係る公共的施設の総合整備計画の変更について  | 〃          |
| 議案第26号 | 日田市交流・コミュニティセンターの指定管理者の指定について   | 〃          |
| 議案第27号 | 市道路線の廃止について   | 〃          |
| 議案第28号 | 市道路線の認定について   | 〃          |
| 議案第29号 | 平成29年度日田市一般会計補正予算(第7号)  | 〃          |

| 議案番号      | 件名                                    | 議決結果       |
|-----------|---------------------------------------|------------|
| 議案第30号    | 平成 29 年度日田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）        | 原案可決(全会一致) |
| 議案第31号    | 平成 29 年度日田市介護保険特別会計補正予算（第2号）          | 原案可決(多数)   |
| 議案第32号    | 平成 29 年度日田市簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）        | 原案可決(全会一致) |
| 議案第33号    | 平成 29 年度日田市給水施設事業特別会計補正予算（第4号）        | 〃          |
| 議案第34号    | 平成 29 年度日田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）      | 〃          |
| 議案第35号    | 平成 29 年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）   | 〃          |
| 議案第36号    | 平成 29 年度日田市情報センター事業特別会計補正予算（第5号）      | 〃          |
| 議案第37号    | 平成 29 年度日田市水道事業会計補正予算（第2号）            | 〃          |
| 議案第38号    | 平成 29 年度日田市下水道事業会計補正予算（第4号）           | 〃          |
| 議案第39号    | 平成 30 年度日田市一般会計予算                     | 原案可決(多数)   |
| 議案第40号    | 平成 30 年度日田市国民健康保険特別会計予算               | 〃          |
| 議案第41号    | 平成 30 年度日田市後期高齢者医療特別会計予算              | 〃          |
| 議案第42号    | 平成 30 年度日田市介護保険特別会計予算                 | 〃          |
| 議案第43号    | 平成 30 年度日田市診療所事業特別会計予算                | 原案可決(全会一致) |
| 議案第44号    | 平成 30 年度日田市簡易水道事業特別会計予算               | 〃          |
| 議案第45号    | 平成 30 年度日田市給水施設事業特別会計予算               | 〃          |
| 議案第46号    | 平成 30 年度日田市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算        | 〃          |
| 議案第47号    | 平成 30 年度日田市農業集落排水事業特別会計予算             | 〃          |
| 議案第48号    | 平成 30 年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算          | 〃          |
| 議案第49号    | 平成 30 年度日田市情報センター事業特別会計予算             | 〃          |
| 議案第50号    | 平成 30 年度日田市水道事業会計予算                   | 〃          |
| 議案第51号    | 平成 30 年度日田市下水道事業会計予算                  | 〃          |
| 議案第52号    | 日田市一般職員の給与に関する条例の一部改正について             | 〃          |
| 議案第53号    | 日田市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例等の一部改正について  | 〃          |
| 議案第54号    | 日田市特別職員退職手当支給条例の一部改正について              | 〃          |
| 議案第55号    | 日田市、日田玖珠広域消防組合公平委員会委員の選任について          | 原案同意(全会一致) |
| 議案第56号    | 人権擁護委員の推薦について                         | 〃          |
| 請願第1号     | 慎重な憲法論議を求める意見書提出に関する請願                | 不採択(多数)    |
| 請願第2号     | 国民健康保険税率の引下げを求める請願                    | 〃          |
| 請願第3号     | 労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書提出に関する請願 | 〃          |
| 議員提出議案第1号 | 日田市議会会議規則の一部改正について                    | 原案可決(全会一致) |
| 議員提出議案第2号 | 議会閉会中の各委員会における所管事務調査に関する件について         | 〃          |

## 議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。  
皆さんのお越しをお待ちしています。



■議案第14号、議案第42号

(反対討論)

議案第14号と議案第42号について、介護保険料が増額改定となっており、多くの年金生活者にとって、医療費や介護サービスの利用料の出費がかさみ生活が脅かされる負担となっていることから、一般会計からの繰り入れを検討すべきであるとして、原案に反対する討論が行われた。

■議案第40号

(反対討論)

税の滞納に対する徴収強化や医療費適正化などによる医療費抑制が強められる懸念がある。また、葬祭費などのサービスが低下する予算内容となっているとして、原案に反対する討論が行われた。

■請願第1号

(反対討論)

憲法審査会は設置の経緯、構成、今までの会議の状況等から見て、請願にある拙速な審議が行われるという表現は当てはまらないとして、原案に反対する討論が行われた。

(賛成討論)

戦後70年以上戦争をしてこなかった日本を継続するためにも平和・人権・環境を大事にした日本国憲法を擁護し、慎重な憲法論議を地方の場で

行い政府に要望していく必要がある。また、国民の過半数が安倍首相の改憲強行に反対をしているとして、原案に賛成する討論が行われた。

■請願第2号

(反対討論)

国民健康保険準備基金は不測の事態が生じた時のために必要であり、かつ交付金などの精算で基金を運用することとなるとして、原案に反対する討論が行われた。

(賛成討論)

基金は、引き下げのための財源として十分にあることから負担軽減に一層の努力が必要として、原案に賛成する討論が行われた。

■請願第3号

(反対討論)

残業代ゼロ法案、定額働かせ放題などのレッテルを貼り表面的にしか物事を捉えていない内容であるとして、原案に反対する討論が行われた。

(賛成討論)

実際に働いた労働時間を把握する義務の法定化が急がれ、働く人の健康と命を守る抜本的な法改正が求められているとして、原案に賛成する討論が行われた。



## 本会議のテレビ中継

一般質問は、水郷TV(市情報センター)及びKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。



一般質問  
代表質問

# 市政に反映 皆さんの声



平成30年第1回定例会では、3月6、7、8日の3日間にわたり、5会派の代表質問及び一般質問が行われ、17人の議員が諸問題について質問しました。

それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 【代表質問】

### 災害からの復旧・復興と 防災・減災対策



市政クラブ  
嶋崎 健二 議員

**質問** 道路、河川など社会資本の復旧進捗状況について伺う。

**市長** 被害の大きかった国管理の河川で、堤防欠損箇所や堆積土砂撤去が必要な所は、出水期となる6月上旬の完了を目指す。県では道路、河川ともに2020年度までの完了を目指す。

**質問** 再発防止や防災・治水機能強化に向けた改良復旧への取組について伺う。

**市長** 花月川下流域の河床掘削や、豆田地区の道路拡幅、御幸橋・一新橋の架け替え、上流の井堰改修等を計画している。河川では大肥川や小野川などの4河川で治水機能を強化する改良復旧事業に着手する。

**質問** 市の危機管理体制に係る組織の見直し強化の考えを伺う。

**市長** 防災体制の充実強化が強く求められており、新年度から防災・危機管理室を課に改め、体制強化を図る。

**質問** 流木対策、災害に強い森づくりについて伺う。

**部長** 適切な時期での間伐の推進と共に、溪流沿いの森林において人工林を伐採し、自然植生の回復による広葉樹林化を進め、流木被害の軽減に取り組む。



小野地区の災害現場

## ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。3月定例会の会議録は、6月上旬から閲覧することができます。



【代表質問】

災害からの復旧・復興と  
日田市創生事業について



新世ひた  
石橋 邦彦 議員

**質問** 平成29年豪雨災害からの復旧・復興の中で、内水氾濫対策にどう取り組むか伺う。

**局長** 雨水対策基本計画の見直しや浸水発生被害状況により、重点整備地区の設定・排水ポンプ場・雨水貯留施設設置を行う。

**質問** 国管理の花月川河川整備、河道拡幅計画に対する市の対応を伺う。

**部長** 河道拡幅計画に伴い、御幸橋・一新橋の架け替えも計画されている。河川整備に合わせた都市計画道路整備もあるため、地元理解が得られるようきめ細かな対応と説明を行う。

**質問** 市の平成29年10月1日の実人口が約6万5千人、人口ピジョンとの差がマイナス2千3百人である。この開きをどう捉

えているか伺う。

**市長** 推計値より速いスピードで減少が進んでいる。

**質問** 市の創生本部会議では危機感を持った会議が行われているか伺う。

**部長** 事業の状況を十分に検討し、見直し・改善につなげていく。



花月川の災害現場

【代表質問】

平成30年度財政運営方針  
について



市民クラブ  
高瀬 剛 議員

**質問** 平成30年度の市政執行の方針と予算案について伺う。

**部長** 財政運営については、地方交付税の減少、多額の災害復旧・復興費用が見込まれることなど、一層厳しい財政状況にある中、財政健全化・事務事業の見直し、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設等の適切な配置など持続可能な財政運営に取り組む。

**質問** 日田市復旧・復興推進計画における、市民の防災意識の向上について伺う。

**部長** 地域における防災・減災対策には、自助・共助の取組が重要であり、市民一人一人の防災意識の向上と災害に強い人づくりを柱とした自主防災組織の活性化に取り組む。

**質問** 庄手川の河川内の外来生物オオカナダモの除去対策は今後継続していくのかを伺う。

**部長** オオカナダモは強い繁殖力のため、毎回完全な除去までいたっていない。数年一度は重機を使っての除去対策を国土交通省に要望する。



オオカナダモの除去作業

【代表質問】

ＪＲ九州の責任を明確に  
して日田彦山線の復旧協  
議に臨むべき



日本共産党  
大谷 敏彰 議員

**質問** 復旧協議はＪＲ九州の責

任を明確にして臨み、被災自治  
体に負担を求めるべきではない。  
どのように考えているか伺う。

**市長** 原則として、ＪＲ九州が  
負担すべきであると考えている。

**質問** 雨水対策の基本計画の見  
直しはどのような内容か伺う。

**局長** ①時間雨量を65・7ミリ  
に対応する整備。②新たに市内  
7地区を重点対策地区とする。

③内水ハザードマップの作成や  
各戸に貯留施設を設置する補助  
制度を新設する。

**質問** 重点地区は計画の説明会  
を実施し、住民と一緒に個別  
的対策を考えてはどうか。

**局長** 短期間で雨量87・5ミリ  
に対応する整備はできない。貯  
留施設等の対策を行い、浸水被

害を軽減させたい。

**質問** 国保税は基金を活用し、  
1人当たり平均1万円の負担軽  
減をしてはどうか。また、子育  
て世帯の負担軽減のため、均等  
割を軽減すべきではないか。

**部長** 6月の計画の時に不足財  
源が出たら国保基金を活用する。  
均等割の軽減は全国市長会が国  
に要望している。市も必要性は  
認識している。



大肥地区 白岩橋付近の災害現場

【代表質問】

林業の担い手不足は  
大きな課題である



公明党  
坂本 茂 議員

**質問** 林業では担い手不足が続  
いている。今後は人材育成に取  
り組む、という認識でよいか。

**部長** 造林の担い手を確保して  
いかないと、森林資源の循環利  
用ができなくなることが大きな  
課題である。県や森林組合など  
と相談しながら林業を支える人  
材確保に取り組んでいく。

**質問** 新年度は人づくりにおい  
てどのような点を重視するの  
か。

**市長** 地域を愛し、自律的かつ  
主体的に行動し、協働できる人  
づくりに取り組んでいきたい。

**質問** 市職員の育成については  
どのような取組をするのか。

**市長** 現場での研修を行いなが  
ら、5つの職員向けの心得を基  
本として意識改革を進めていく。  
**質問** 地域おこし協力隊は今後

どのような活動をしていくのか。

**部長** 13名から20名に増員し、  
耕作放棄地対策や復興支援で活  
動してもらおう。

**質問** 日田を担う人材育成事業  
について教育長の見解を伺う。  
**教育長** 大変重要な事業である。  
子どもたちが日田の企業への愛  
着を感じながら、将来の日田を  
担う人材として活躍してほしい。



整備された山林

【一般質問】

高瀬川分水路について



古田京太郎 議員

**質問** 高瀬川分水路（清流バイパス）の概要について伺う。

**部長** 高瀬川ダム上流800mから取水し、バイパス水路を高瀬川の右岸に敷設し、送水された上流の水をダムの下流で高瀬川及び農業用水路に放流する施設である。

**質問** 分水路から高瀬川ダム下流に流れる水量について伺う。

**部長** かんがい期の6～9月は毎秒1m<sup>3</sup>、非かんがい期の10～翌年5月は毎秒0.5m<sup>3</sup>で、水利権に基づく水量を予定している。

教職員の働き方改革について

**質問** 長時間労働の改善に向けた検討委員会の内容と今後の方針について伺う。

**教育長** 昨年6月に日田市学校職員時間外勤務縮減検討委員会

を開催し、業務の見直しや部活動の負担軽減、教職員の意識改革などについて協議した。負担軽減に向け、スクールサポートスタッフ3名、部活動指導員4名を配置する。

**質問** 長期休業中の学校閉庁日を設けることについて伺う。

**教育長** 今年度は8月13日から15日の3日間を学校閉庁日とするよう準備を進めている。



高瀬川ダム

【一般質問】

豆田の祇園山鉾収納庫建設は、議会からの指摘事項を解消しているのか



中野 哲朗 議員

**質問** 「収納庫の建設が浸水被害を受けた場所であり、被害が拡大しないか」との意見に対し、近隣の方々が安心できる方針を示し、納得は得ているのか。

**教育次長** 市の対策等を示す中で、理解を得たと認識している。

**質問** 「理解が得られた」との判断の基準を示してほしい。

**教育次長** 1月16日の港町全体の説明会の中で、今後、山鉾振興会及び自治会役員を中心に協議し、必要な場合は住民に説明すると答えた。それを受け、2月13日の説明会で理解を得たと判断している。

**質問** 12月の議会閉会から2か月半という極めて短い期間で、議会からの指摘事項すべてを解消したと理解して良いか。

**教育次長** 基本的にクリアしたと考えている。

**市長** 収納庫を建設するから水害が発生するわけではない。私有地だった所を市が所有し、改良することで、今後の水害対応の一助となればと考える。

**質問** この他、予算編成、選挙について質問した。



収納庫建設予定地

【一般質問】

竹尾橋の架け替えが  
できないか



財津 幹雄 議員

**質問** 平成24年の水害と昨年の

水害で市道竹尾線の竹尾橋は5本の橋脚と河床からの高さが低いことにより、流木が引っ掛かり流れをせき止め、民家や県道への被害が拡大したと思われる。架け替えの考えはないか。

**部長** 災害後の橋梁点検では

「大規模な補修は必要ない」との結果であったが、被害拡大を助長したことも認められるため県と架け替えの協議をしている。

**質問** 新田橋は架け替え工事の途中での被災で、仮歩道橋も流出し、利用者は早期の完成を望んでいるが完成予定はいつか。

**部長** 平成29年度中に完成の予定であったが、工事部分も被災したことや復旧工事との関係から、取付道路や残りの工事を関

係者の理解を得ながら今年度中の完成を目指す。

**質問** 日田山国道路の具体的ルートや工法はどのようなものか。

**部長** 道路延長の過半はトンネルとなる。三花公民館付近から分岐し、山国町上志川に出る。



被災した竹尾橋

【一般質問】

犯罪被害者等支援条例を  
早期に制定すべき！



居川 太城 議員

**質問** 平成29年3月議会で犯罪

被害者等の支援に関する条例制定を求める請願書が全会一致で採択された。採択を受けてどのような協議をしたのか伺う。

(犯罪被害者等：犯罪に遭われた被害者及びその家族や遺族)

**部長** 県及び県内市町村の担当者によるワーキング会議を新たに組織し、これまでに4回会議を開催した。県内市町村が足並みを揃えて同じ支援が受けられるようにしていきたい。

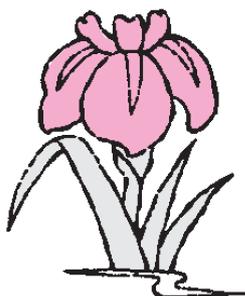
**質問** 条例制定に向けて前向きなのは伝わる。しかし、当事者の体験談も聞き必要性を痛感している。具体的な制定時期はあるのか伺う。

**部長** パブリックコメントを行って、今年6月の議会で提案し

たい。

**質問** 制定に向けて特徴的な文言や支援を盛り込む予定はあるのか伺う。

**部長** 二次的被害への支援や見舞金を支給する予算を計上している。内容や方法についてホームページ等を通じて周知したい。(二次的被害：周囲の無理解や心ない言動、インターネットを通じて行われる誹謗中傷)



【一般質問】

豪雨災害による職員の  
時間外勤務の状況と  
健康への影響は



松野 勝美 議員

**質問** 豪雨災害による市職員の時間外勤務の状況について伺う。

**部長** 昨年7月の1カ月間の時間外勤務は、1人当たりの平均で防災・危機管理室が241時間、農業振興課140時間、総務課133時間、土木課123時間などとなっている。

**質問** 職員の健康への影響はなかったのか伺う。

**部長** 災害対応に起因した高ストレスとは特定できていないが、診断結果としては、高ストレスの状態にあると判定された者が受診者664名中88名で、全体の約13%となっている。

**質問** 高ストレス判定の職員への対応はどうしているのか。

**部長** 産業医との面談を案内するとともに、本人の希望により、

いつでも産業医への受診ができる体制を整えている。

**質問** 豆田地区山鉾収納庫では、今後も十分に説明や相談に応じてもらいたいと思うがどうか。

**教育次長** 地元住民の方々には、説明が必要な部分については、自治会や山鉾振興会とも協議し、丁寧な説明に努めていく。



【一般質問】

給食センター従業員の  
給与改定算定額は年間  
約11万円



溝口 千壽 議員

**質問** 学校給食センターの委託料算定で、平成29年度当初の予算要求で100万円と大幅に上がっているがその根拠について伺う。

**教育次長** 当初の算定については人事院勧告を参考に給与を増額し、これに連動して法定福利費などの増額を見込んだ。

**質問** この金額では不足すると答弁しているが何に對して不足としたのか伺う。

**教育次長** 受託業者から市に見直しの要求があったことから、他市を参考に、調理従業者の雇用の安定と、安全安心な給食の供給を目的に精査検討を行い、適正な金額としたことによるものである。

**質問** 従業員の通勤手当の支給

や賞与の改定等なされているが、これらを併せ、一人当たりの給与はいくらの増額になったのかまたその確認方法を伺う。

**教育次長** 通勤手当は年間56万8千円、給料、賞与を含め給与改定額は年間総額422万8千円、一人当たり年間11万7千円となる。確認については、決算書の提出をお願いする。



学校給食センター 調理場

【一般質問】

水郷テレビを民営化したときの利用料金は



三苦 誠 議員

**質問** 水郷テレビの民間移管を進めているが、利用料金が高くなるのではないか。

**部長** 利用料金については、現在の利用者の負担に無理が無いように配慮した料金体系の設定を行いたい。

**質問** 減免制度や利用料は条例や規則で定められているが、民営化したら条例も廃止するのか。

**部長** 施設の管理部門の条例は廃止になるが、減免制度については、別途条例を作るなり、制度の存続、経過措置等を含めて検討していきたい。

企業誘致の課題

**質問** 日田市は県内他市と比較して進出企業数が少ないようであるが、企業誘致を進める上で課題は何か。

**部長** 課題として、人材の確保・育成や即提供できる工場用地の不足、また、若年世代の就業ニーズ、日田の地域性を活かした企業誘致活動への対応が考えられる。今後、高校生・大学生やUIターン者へ市内企業と連携して説明会や情報提供の充実を図るキャリア教育としての人材育成事業を実施していく。



【一般質問】

JRのダイヤ改正は交通弱者にとって大きな痛み



安達 明成 議員

**質問** JR九州のダイヤ改正が交通弱者には大きな痛みであるが、どう対応していくか。

**部長** JR九州に対し、公共交通事業者としての役割を強く認識していただき、影響を極力抑えるよう、発着時刻の再調整などを求めている。

**質問** 3月8日の国際女性デーに当り、日田市では女性の持つ地域力をまちづくりにとのよう

**市長** 女性の参画を推進し、女性委員の登用率35%を目標に積極的な女性の登用を図りたい。

**質問** 女性や若者の意見を取り入れる機会が必要ではないか。

**市長** 若い世代、また女性の参画を推進し、女性、若者の視点、意見を生かしたまちづくりの推

進を進めていきたい。

**質問** 日本遺産である咸宜園の観光面での活用、世界遺産登録に向けた取組状況は。

**次長** 市民の皆様が咸宜園などの歴史文化遺産の価値を再認識するとともに、適切な保護を図り、後世に継承することにつなげていきたい。



JR久大本線 天ヶ瀬駅

【一般質問】

職員の人材育成と  
採用方法の見直しを！



高倉和一郎 議員

**質問** 市職員の定年前退職予定者が平成29年度は11名と多いが職場環境の問題はないか。

**部長** 職場環境の問題としては捉えていない。

**質問** 平成26年度に行った職員意識調査では、業務に後ろ向きな回答等がある。人材育成の見直しは行わないのか。

**部長** 市民と共に考える研修をここ数年取り入れており、今後とも積極的に取り組んでいくべきと考えている。

**質問** 職員採用試験の受験者が減少傾向にあるが、方針や方法を見直す考えはないか。

**部長** 応募者数を増やしている他市町村の状況を確認しながら見直しを行っていききたい。

**質問** シティセールス戦略の策

定を行わないか。

**部長** 先進的に取り組む埼玉県戸田市のように、ターゲットを定めて、どのような方法で地域の魅力を発信していくのかを明確にしていくことは重要と考える。そういった視点で情報の発信に努める。

**質問** この他、観光祭花火大会の場所取りについて質問した。



【一般質問】

地区公民館を核とした  
地域コミュニティづくりを



渡辺 孝裕 議員

**質問** 地区公民館を核としたコミュニティづくり及び運営状況と事業内容について伺う。

**教育次長** 地区公民館が実施する各種事業は、学習の場を提供するだけではなく、学びの場を核にした地域コミュニティの形成にもつながっていると考える。

**質問** 長野県飯田市の公民館活動が住民自治組織づくりに結びついていて実情を聞き、市長として今後の日田市全体のまちづくりを、どのように取り組んでいくのかを伺う。

**市長** 少子高齢化・人口減少社会また近年の大きな災害が発生する中で、自治をどのようにして守っていくかという大きな課題がある。この公民館という一つの地域コミュニティの中核施設

設を中心とした自治をつくっていくことは、大切なことだと思う。

**質問** 全庁内の水平連携をとった市政運営には見えないが、今後の考えを伺う。

**市長** 近々のうちに水平連携をどうやってジョイントしていくか具体的に進めていきたい。



飯田市危機管理センター

【一般質問】

地域を愛し、理解して  
地域に貢献する人材育成を



坂本 盛男 議員

**質問** 高校生の市外流出防止対策が必要と考えるがその取組について考えを伺う。

**部長** 地元就職を促進するため、相談員によるカウンセリングや就職に関するセミナーの開催、ハローワーク、商工会議所等と高校や企業と連携し、ひた・くす合同企業説明会を開き、地域にある企業の情報等を提供する。

**質問** 人材サイクル構築に向けた取組と地域を愛し理解して地域に貢献する人材育成について伺う。

**部長** まち・ひと・しごと創生総合戦略において「日田市への新しい人の流れをつくる」を掲げ、ふるさと教育の推進及びふるさと就職の促進を図り、キャリア教育プログラム、ひたを担

う人材育成事業を開始する。

**質問** 田来原美しい森づくり公園の現況と今後の取組について伺う。

**部長** 平成28年3月に完成し、延べ3千人の利用があり、今後、市内外の様々な団体の利活用を促進しながら、公園の有効活用と流域の交流を図っていく。

**質問** この他、放課後児童クラブについて質問した。



田来原美しい森づくり公園

【一般質問】

安心して暮らせる  
給料で計算せよ



日隈 知重 議員

**質問** 約6億円を使って、4つの会社に一般ごみ・し尿の収集を委託している。この予算の積算根拠は何か。

**部長** 大きく分けて人件費と物件費、諸経費。原則、前年度の単価を踏まえて積算している。

**質問** 平成27年度決算のときに報告した、ごみ収集作業員として尿収集作業員の給与月額はいくらか。

**部長** ごみ収集作業員が24万606円、し尿収集作業員が27万6380円。

**質問** 作業員の平均年齢は。

**部長** ごみ収集作業員が47・3歳、し尿収集作業員が47・2歳。

**質問** 市が計算の中で出している金額は、公共サービスで働いている方に安心して暮らせる給料だと言えるか。

**市長** 初めて状況を聞いた。なぜそのような判断をされたのか、詳しく聞きたい。

**質問** 労働者から相談や問合せを受けているか。

**部長** 昨年12月末に委託業者の従業員と書かれた匿名でのメールが3件あった。

**質問** この他、あまがせ保育園の廃園計画について質問をした。



報告

各委員会の  
議案等の審査結果

● 総務環境委員会 ●

平成30年度一般会計予算  
について

今年度予算は、歳入歳出の総額を対前年度当初予算比3.6%増の388億4777万6千円とするもので、その内、平成29年7月九州北部豪雨災害復旧・復興関連事業として37億7602万1千円、また「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に盛り込まれた地方創生関連事業として24億8531万9千円が主なものである。まず、歳入では、特に地方交付税について、合併に伴う優遇措置の段階的削減や地方財政計画において地方交付税総額が2.0%削減されたこと、さらに歳出特別枠が廃止されるなど減少要因が盛り込まれたことを参考に、前年度比で4.0%の減

を見込んでいる。

歳出については、地域振興費のうち、集落活動推進事業及び地域おこし活動推進事業について、人口減少や高齢化等の進行が著しい周辺地域において、地域外の人材を積極的に招致し、定住・定着の促進、起業の支援及び地域で活動している団体を支援することにより集落活動の維持を図るなどの事業である。両事業については、平成29年度予算と比較し、集落支援員や地域おこし協力隊員の増員を見込んだ積極的な予算となっており、ことから、支援員や協力隊員の確保を確実にを行い、定住・定着・起業支援につなげるなど、実効性のある事業となることを期待する意見もあった。



● 教育福祉委員会 ●

教育・福祉関係予算について  
多数を持って可決

老人保健福祉費のうち、天瀬憩の家管理費について、本予算は日田市天瀬憩の家の維持管理に要するものだが、老朽化のため廃止の方向性も示されている。しかし、施設利用者は1日当たり約40、50名と多く、存続を求める声もあるため、近隣の公共施設の整備を含めて、地元住民としっかりと協議する事を要望した。

児童福祉総務費のうち、地域子ども・子育て支援事業について、本事業は病児対応型と病後児対応型の2種類の施設で病児又は病後児について一時的な保育を実施するものである。市民の中には設置している保育園や病院の職員の子どもしか利用できないかと思っている人もいることから、両施設は利用登録をし

た子ども達を基本としつつも誰でも利用できることを広く周知を図るべきとの意見もあった。

教育振興費のうち、コミュニティ・スクール事業について、本事業は地域の人々や保護者が学校運営に参画する事を通じて、学校・家庭・地域の関係者が目標や課題を共有し、一体となった学校運営を行う学校運営協議会制度を発足させ、後々は全校区に広げるものである。なお、発足に当たり、まずは、広く市民に制度の概要を周知するとともに、学校運営協議会委員の選任については十分に検討される事を要望した。



日田市初の病児保育施設

● 産業建設委員会 ●

災害復旧費に農林15億円、  
公共土木18億円を予算化

○ひたを担う人材育成事業

この事業は、市内の小中高校を対象に、地元にある仕事・企業を知ること、地元で働くことができるという、動機付けを行い、人材の確保と人口減少を抑えようとするものであることから、内容の充実と子ども達の心に響く事業内容になるよう要望した。

○JA出資型農業法人設立事業

この事業は、担い手不在地域の農地の有効活用や農作業の受託、新規就農者や後継者の育成などにより、地域農業の振興と農村の活性化をサポートする拠点となる組織として期待されているものであり、農業者の抱える課題の解決も期待されていることから、早急な組織体制の確立に努めるよう要望した。



大肥地区の災害現場

○県営経営体育成基盤整備事業  
この事業は、昨年の7月豪雨で甚大な被害を受けた大肥地区で、災害復旧事業以外の被災していない農地との大区画化等を行なうことで、担い手の確保と生産意欲の向上を図るものであり、事業の実施に当たっては農家との丁寧な協議をかさねること、併せて地域農業の再生と発展につながるよう要望した。  
豪雨災害については、早急な復旧と関係者の安全確保に充分配慮するよう要望した。

## 平成30年度 議会報告・意見交換会開催日程

議会の活動報告とともに、市や地域の課題について、議員が地域の皆さんのところへ直接お伺いし、議会報告・意見交換会を開催しています。

これから開催される会場は下記のとおりです。多くの方のご来場をお待ちしています。

※4月中に5会場で実施済み

| 月 日      | 自治会名         | 時 間         | 会 場      |
|----------|--------------|-------------|----------|
| 5月2日(水)  | 天瀬地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 天瀬公民館    |
| 5月7日(月)  | 東有田地区 (全自治会) | 19:00~20:30 | 東有田公民館   |
| 5月8日(火)  | 三花地区 (全自治会)  | 19:30~21:00 | 三花公民館    |
| 5月9日(水)  | 前津江地区 (全自治会) | 19:00~20:30 | 前津江公民館   |
|          | 城町1丁目        | 19:00~20:30 | 城町1丁目公民館 |
| 5月10日(木) | 朝日地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 朝日公民館    |
| 5月11日(金) | 高瀬地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 高瀬公民館    |
| 5月14日(月) | 五和地区 (全自治会)  | 19:30~21:00 | 五和公民館    |
| 5月15日(火) | 夜明地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 夜明交流センター |
| 5月16日(水) | 三芳地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 三芳公民館    |
|          | 中津江地区 (全自治会) | 19:30~21:00 | 中津江振興局   |
| 5月17日(木) | 中城町          | 19:30~21:00 | 中城町公民館   |
| 5月18日(金) | 竹田地区 (全自治会)  | 19:00~20:30 | 若宮公民館    |

## 議会の動き

### 春の全国交通安全運動 ― 議員が街頭活動 ―

日田市議会では、毎年春と秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動を行っています。

今年も、春の全国交通安全運動期間中の4月12日（木）の午後5時過ぎから、市役所前交差点で子どもと高齢者の交通事故

防止や早めのヘッドライトの点灯等呼びかけました。なお、大分県では、「追突事故の防止」3秒の車間距離」を重点項目の一つに掲げて取り組んでいます。



## 公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解ご協力を!

**Q** 自治会や老人会等の各種団体の総会に案内を受けた議員が、ご祝儀やお酒を持参して出席することができますか。

**A** ご祝儀やお酒は寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

**Q** 地区のお祭等に際し、議員がお酒、ご祝儀を出すことができますか。

**A** 寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

### 日田市、日田玖珠広域消防組合 公平委員会委員の選任

次の方を選任することに同意しました。

小野 尚美 氏（淡窓2丁目）

### 人権擁護委員の推薦

次の方々を推薦することに同意しました。

畔津 憲一 氏（天神町）

川野 一美 氏（竹田新町）

### 第2回定例会議事日程

次回（6月）定例会の議事日程案が、次のとおりとなりました。なお、正式な日程は6月4日（月）開催予定の議会運営委員会にて決定します。

- ・ 6月7日（木）：開 会
- ・ 6月14日（木）、15日（金）  
18日（月）：一般質問
- ・ 6月20日（水）：議案質疑
- ・ 6月21日（木）、22日（金）  
25日（月）：委員会
- ・ 6月27日（水）：閉 会

## 意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX 22-8249

○メール gikai@city.hita.oita.jp



## 表紙の人

今号から、表紙には日田で頑張っている若い世代の人や団体について掲載していきます。

第1弾は、農事組合法人小野谷の冷川哲也さん（30歳）です。冷川さんは、農業大学校を卒業後、東京で働いていましたが、帰郷後家業の農業を手伝うようになったそうです。現在は専業農家として、法人と家業を掛け持ちしています。今回は、家業の仕事場である作業場とハウスにて、お話を伺いました。



どのような仕事をしていますか  
 専業農家として、法人では耕運、苗づくり、田植えなど一年を通じて米作りを、自営ではハウスでトマト、キュウリを栽培しています。自分たちが作った米や野菜を「おいしい」と言ってくれる方がいるので励みになります。



### これからの農業について

法人では、若い人を雇い入れたいですね。従事者の若返りが必要だと感じます。私以外では60歳以上の人がばかりなので、このままだと将来的には技術などの引継ぎができなくなるのではないかと心配です。

### 日田のことについて

若いときは田舎の楽しみを知らず、「日田には何もない」と、一度は都会に出ましたが、そこには安らげるところがありませんでした。そんな中で日田に戻り、田舎であっても考え方ひとつで楽しみ方や遊びの幅を広げることができると思いました。

### 若い世代の人に伝えたいこと

失敗を恐れず、何事にもチャレンジしてほしいですね。失敗は成功の母、と言いますから。そして、農業は楽しいです。天候に左右されることが多いですが、自分のペースで仕事ができ、自由な発想でチャレンジできますよ。



## 編集後記

平成30年度がスタートしました。日田市では、昨年7月の九州北部豪雨災害により、広範囲にわたり甚大な被害に遭いました。一日も早い復旧・復興が望まれます。

同時に、防災・減災対策の強化に市民の皆様の意見を聞きながら取り組むことも必要だと思えます。

さて、今号から、従来よりも写真やイラストを多く活用し、また適度に余白を増やし、読みやすくしました。

わかりやすく、多くの方に読んでいただけるように、今後も努力してまいります。

（松野勝美）



◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局（☎08214）へ。市議会だよりは、古紙再生紙を使用しています。また、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。